

鑑定セミナー

コロナ禍における不動産テック の進展と、不動産市場の未来



谷山 智彦 氏
ビットリアルティ



野口 真平 氏
イタンジ



牧野 義弘 氏
大和不動産鑑定



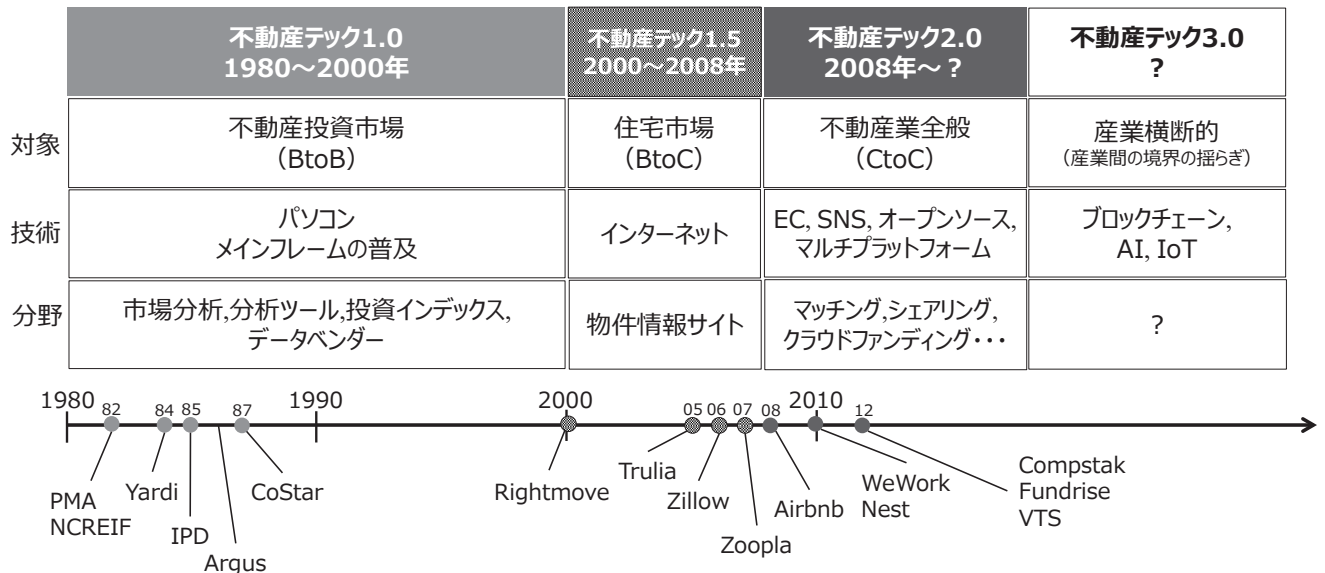
司会
佐久間 誠 氏
ニッセイ基礎研究所

【参考資料】 米国における不動産テックの歴史

不動産テックの歴史



- ・ 不動産業でのIT活用は今始まったことではなく、過去も同様の盛り上がりを見せた
- ・ 現在は「不動産テック2.0」であると言われている



出所：Andrew Baum(2017), "PropTech 3.0: the future of real estate", University of Oxford Researchを参考にニッセイ基礎研究所作成

Copyright © 2018 NLI Research Institute All rights reserved

最近ではセミナー事業にも非常に注力しております。弊社では「大和不動産塾」という定例のセミナーを通じて、さまざまな会社のご担当者を塾生として、多岐にわたる講師をお呼びするといったセミナーの運営なども担当させていただいております。実は谷山さんにも講師に来ていただいております。いろんな不動産会社のご担当者から、不動産テックということに対して、「非常に興味がある、でも何だかよくわからない」、あと「テックってそもそも何？」というような方向けに、最新の情報をご提供するよ

うなセミナーの運営等も対応させていただいております。

私の経歴を申しますとまさに就職氷河期世代でして、社会人になって以降、ほぼ不動産業界に身を置いております。はや25年ぐらいおりますが、最初は都市銀行に勤務して、融資や不良債権処理といった側面から不動産に携わらせていただいたのが社会人スタートです。その後は鑑定事務所で鑑定評価を5年間。前職はデベロッパーで、法人営業ならびにCREコンサルティング業務を約10年間にわたり行っ



PROFILE

牧野 義弘（まきの よしひろ）

大和不動産鑑定株式会社 顧客開発室 室長
不動産鑑定士、不動産証券化協会認定マスター

明治大学卒業後、富士銀行（現 みずほ銀行）入行。企業向けファイナンス、不良債権処理業務を経て、その後、不動産鑑定事務所兼法律事務所にて、5年以上にわたり主に訴訟関連業務・公的評価業務をはじめ多くの不動産鑑定評価業務に従事

2004年不動産鑑定士補登録。2006年不動産鑑定士登録。同年、日本土地建物株式会社に入社。CREソリューション部門にて10年間にわたり、CREコンサルティング業務、法人仲介コンサルティング業務等を通じて多くの案件を担当

現在は、顧客開発室長として大和不動産鑑定のクライアントサービス業務を担うと同時に不動産コンサルティング業務・大和不動産塾BASICをはじめとした各種セミナーの講師も多く務めている